

# 健康福祉常任委員会

委員長 松本 龍一 副委員長 坂本 早苗  
 委員 坂本 武人 委員 青木 照美  
 委員 齋藤 正昭 委員 野口 正一

**問** 合志市指定地域密着型介護予防サービスに関する条例の改正の内容は。  
**答** 今回の改正は国の介護保険制度の改正に伴うもので、通所介護サービスの運営主体が国から市に移管するため、通所介護のサービスマや運営の基準を市で定めるものである。また、運営推進会議の設置も行うこととなっている。

**問** 平成27年度合志市一般会計補正予算(第9号) (健康づくり推進課)  
**問** 予防接種の委託料が減額された理由は。  
**答** 主な理由は水痘(みずぼうそう)予防接種の予算を対象人数分計上したが、予想したほど接種率が伸びなかったためである。

**問** 健康づくり地域支援事業の内容は。  
**答** 出前血糖値セルフチェック事業として今年度から新しく始めた事業である。希望がある地域へ出向いて実施する予定である。(子育て支援課)

**問** 認可外保育施設活用入所措置事業が減額となった理由は。  
**答** かえでの森こども園を活用した入所措置事業を予定したが、入園児数が見込みより少なかったため。



二子区障がい児通所支援事業所「ボンボン」

**問** 災害時の避難行動要支援者名簿登録はどのようにしているのか。  
**答** 要支援者の対象となる方の把握を行うため7727名(4478世帯)に通知を発送し、現在同意書の返送待ちである。



恵楓園内、かえでの森保育園建設予定地

**問** 平成28年度合志市一般会計予算(福祉課)  
**問** 障害児通所費給付事業では、利用者の増加に伴い、受け入れ施設も増えている。このような施設同士のネットワークづくりや情報共有連携は行っているのか。  
**答** 施設同士の情報共有やネットワークづくりを市主導では行っていないが、各施設を訪問し情報交換を行うなど、状況把握に努めている。

**問** (高齢者支援課)  
**問** 介護保険事業で、28年度の施設整備はどうなっているのか。  
**答** 今年度は西合志圏内に、地域密着型特別養護老人ホームを1施設整備する予定である。年度当初に公募をかけるようにしている。

**問** (子育て支援課)  
**問** 保育所の整備事業が予定されているが、これは市の財政計画の中に盛り込んであったものか。  
**答** 普通建設計画の中では、平成28年度から30年度にかけて計上していたが、早期の待機児童解消に向けて前倒しして実現するものである。

**問** 平成27年度の受診率は31%くらいになる見込みだ。受診率の向上に向け金融機関との連携を検討している。今後その他いろいろな方策を検討して受診率の向上につなげていきたい。  
**問** 平成28年度国民健康保険特別会計予算  
**問** 地域リハビリテーション活動支援事業の内容は。  
**答** 介護予防に取り組んでいる団体を5カ所募集し、月に一度4回行う予定である。

# 文教経済常任委員会

委員長 濱口 正暁 副委員長 後藤 修一  
 委員 池永 幸生 委員 濱元 幸一郎  
 委員 大住 清昭 委員 青山 隆幸

**問** 合志市立図書館条例の一部を改正する条例  
**問** なぜ指定管理者制度の導入をするのか、教育委員会などどのような検討がなされたのか。  
**答** 合志市の行政改革大綱、集中改革プランの中でも必要性を検証しながら民間委託への推進を掲げている。図書館についても導入に向けた取り組みを進めている。

**【反対討論】** 今回の改正は市立図書館に指定管理者制度を導入し、民間委託ができるようにする改正である。図書館運営が大きく方向転換することなので、より慎重な検討が必要であり反対する。

**【賛成討論】** 本条例の改正は、合志市公共施設管理の民間委託推進という市の集中改革プランにも沿ったものであり、質の高い現司書の職場確保という意味でも賛成である。

**問** 平成27年度合志市一般会計補正予算(第9号) (建設課)  
**問** スマートインターチェンジの整備費負担金が減額となっているが、現在の進捗状況と今後の見通しは。  
**答** 用地取得の難航により、本年

3月の供用開始ができない状況で、期間の延長が必要であると熊本市から聞いている。

**問** 平成28年度合志市一般会計予算(農業委員会)  
**問** 農用地利用集積助成金については今後も取り組んで行くのか。  
**答** 担い手農家への農地の利用集積については、今後重点的に推進していかねばならないので、この助成金についてもPRしながら農地の利用集積を図っていきたい。

**問** (都市計画課)  
**問** 都市計画基本図データが作成から7年経過し地形地物の変化が進んだとのことだが、具体的にどのように変わったのか。  
**答** 地区計画制度などによる宅地開発が進み、住宅地が増加した。また、道路道3号北バイパスや御代志の交差点も改良され地形地物が大きく変わってきている。



御代志交差点

**問** (学校教育課)  
**問** 小中一貫教育について、学校研究指定校補助金の内容は何か。  
**答** 先進地へ行って研究調査や小中学校間で相互の乗入授業が可能かどうかを検討するための費用である。

**問** (人権啓発教育課)  
**問** 人権啓発運動団体への補助金について、これまでさまざまな努力で減額をされてきたが、団体との協議の内容は。  
**答** これまで協議してきた中で、適正な補助金の執行となるよう打ち合わせを行い、復命書の作成や領収書の添付などについても徹底するよう協議した。

**【反対討論】** 部落解放同盟合志支部等運動団体の会議、組織内集会等参加時の日当や役員報酬への補助金支出に対して問題がある。また、市民への説明が不十分な中で小中一貫教育の進め方について反対する。

**【賛成討論】** 同和問題の解決で差別を無くすため、先頭に立って活動されている運動体への支援は子どもたちの正しい知識と差別を許さない心を育てるための助成として必要である。また、小中一貫教育については中一ギャップをな

くすため、今後大いに取り組む必要がある内容のもので賛成である。

**問** 平成28年度合志市水道事業会計予算  
**問** 配水及び給水費委託料や修繕費に関し、水道管の老朽化、耐震化の対応についての進捗状況は。  
**答** 水道管の耐震化を重視した強度の高い仕様の管に変更しているが、費用が掛かり一度に対応することは難しい。長いスパンが必要で、漏水調査で該当箇所が多い所を中心に対応している。



委員会審査風景